

# いずみ

泉会事務局  
〒157-0076  
世田谷区岡本二丁目33番23号  
TEL 03(5429)6721(代)  
FAX 03(5429)6722  
MAIL info@izumikai.jp  
WEB https://izumikai.jp



2025



ホームページは  
ここからご確認  
ください。



泉会 X(旧ツイッター)は  
ここからご確認  
ください。



岡本福祉作業ホーム

 外出クラブ！  
食後のデザート美味しかった！

## 今年度の聖句

9そこで、わたしは言っておく。求めなさい。そうすれば与えられる。  
探しなさい。そうすれば見つかる。門をたたきなさい。そうすれば開かれる。  
10だれでも、求めるものは受け、探すものは見つけ、門をたたく者には開かれる。  
〔ルカによる福音書〕第11章 9節〜10節

## 「ホモ・ルーデンス」

社会福祉法人泉会

理事長 齋藤 金義



人をホモ・サピエンスと呼ぶことがある。ホモは人、サピエンスは知という意味である。これに対し、ホモ・ルーデンスという言葉がある。ルーデンスはラテン語で遊びという意味で、これはオランダの歴史学者、ヨハン・ホイジンガが人間を遊ぶ人と定義し、遊びのもつ文化的、精神的な意味を深く探求し、その内容を「ホモ・ルーデンス」という著書に展開した。ホイジンガは二十世紀前半に活躍した文化史研究者で、名著「中世の秋」の著者としても有名である。遊びという少しふざけた、真面目ではない、本気でない、いい加減という響きがあるが、ホイジンガの遊びの定義は真面目なもの、規則を厳格に守り、真剣に行うものとして捉えている。囲碁将棋などの勝負事やスポーツも規則にのっとり、真剣に行うもので、だから楽しいのである。また、祭りや祭儀もしきたりや儀式に従い、真面目に行われる。遊びは文化そのものである、というのがホイジンガの遊びの定義である。では、オカルト宗教に見られる狂信や狂気と遊びはどこが異なるのか？狂信はそれが絶対で妥協を許さない硬直であり、恐怖であるが、遊びは柔軟で、遊びに興じる人は、それが絶対的なものではなく、仮のものであることを、半面を意識する。ホイジンガは現代社会が、遊びが遊びでなくなり、狂気に近い硬直化を強く懸念した。時代背景にナチスの台頭があったこともある。ホイジンガによれば、人が演ずる最高の遊びは、神の御前で厳粛に行う宗教儀式となる。そういう遊び感覚で、カトリックのミサ、プロテスタントの礼拝、或いは座禅の会に出席することの良いではないか、と思う。私が、カトリックとプロテスタントの教会を歩き来した理由の一つに、ホモ・ルーデンスの感覚があったからだとも思っている。

**就労日の出舎**

**生き生きとした作業活動と可能性への取り組み**  
活動を通してやりがいを見出し、本来の力を発揮できるよう支援します。

**就労継続支援B型** 20名/定員  
●木工、受託作業等 ●送迎支援等

**経営目標**  
・安心、安全な作業活動となるよう、利用者、職員ともに職場会議等で随時検討し、フィードバックします。  
・ホームページ等ネットを活用して活動を外部にアピールしたり、積極的に販売会等に参加などして、利用者のやりがいにつながるようにします。  
・就労移行や地域生活など、あらゆる可能性について利用者のエンパワメントを意識した支援を行います。

**相談日の出舎**

**利用者本人・家族の高齢化に対応**  
利用者とともに、利用者を支えるご両親等の高齢化も増えつつあり、大きな課題となっています。これに対応するために、障がい分野だけに留まらず、高齢者や医療分野の支援事業所との連携・協働を密におこなっていくこととします。

**特定相談支援** ●サービス等利用計画書の作成等

**経営目標**  
・利用者本人だけではなく、家族等の高齢化による課題にも対応するため、障害分野とともに、高齢分野や医療分野などの事業所等とも関係を密にし、協働を図っていきます。  
・サービス等利用計画と個別支援計画が一体となり利用者支援に結び付けていけるよう、各関係者と連携を密にし、取り組んでいきます。

**岡本福祉作業ホーム**

**サービスの質の向上**  
職員一人ひとりが、常にサービスの質の向上を念頭に、利用者中心の安心安全な事業活動を行います。

**岡本福祉作業ホーム玉堤分場**

**就労移行** 6名/定員 ●就労に向けての活動  
**就労継続支援B型** 10名/定員 ●受託作業 ●自主生産品 ●仕入販売  
**生活介護** 24名/定員 ●創作活動 ●レクリエーション他

**経営目標**  
・昨年度以上の稼働率を達成します。  
・ボランティアを多く受け入れ、日々の活動の充実を図ります。

**（岡本福祉作業ホーム玉堤分場）**  
**就労移行** 6名/定員 ●就労に向けての活動  
**就労継続支援B型** 13名/定員 ●クッキー製造販売

**相談支援センターおかもと**

**現状を把握した対応**  
利用者の希望する生活が安心して送れるように、引き続き計画相談支援を行っていきます。利用者、ご家族の変化や要望、事業所からのサービス提供状況等を把握し、関係機関と連携しながら調整を図っていきます。

**経営目標**  
・相談専門員のスキル向上のため、所外研修や情報交換会に積極的に参加します  
・利用者の状況や希望に合わせて随時面談を行い生活課題の解決につなげます。

**特定相談支援** ●サービス等利用計画書の作成等

**コイノニアかみきた**

**活動の工夫**  
これまでに定着してきた活動を大切にしつつ、利用者ニーズに合わせて活動の幅を広げていきます。

**生活介護** 20名/定員 ●創作活動 ●運動 ●園芸等  
**就労継続支援B型** 30名/定員 ●パン製造販売 ●水耕栽培 ●受託作業等

**経営目標**  
・両事業の利用者がクラブ活動等で交流できる活動を実施します。  
・利用者参加型のBCP訓練を実施します。

**グループホームのぞみ**

**情報発信**  
施設や利用者についての理解促進を図るため、地域の方向けにグループホームの見学会を実施します。

**共同生活援助** 8名/定員 ●健康管理のお手伝い ●食事提供等や入浴支援、余暇活動等

**経営目標**  
・グループホームを地域に知ってもらう活動を行います。

# 事業計画

## 2025年度

**法人本部**

**役員の一斉改選と三か年計画最終年度**  
・今年度は、理事・監事・評議員の任期満了に伴う一斉改選を行います。経営組織のガバナンスの強化を図り、コンプライアンスの徹底やリスクマネジメントを適切に実施します。  
・年度内での施設長交代を見据え、計画的で適切な人財管理や職員配置を行います。  
・第6期三か年計画の3年目は、前年度の成果を踏まえ策定したアクションプランに取り組むことで、経営理念「わたしたちは、信頼と希望と愛の輪で社会をつなぎます」の実現を目指し法人の運営を継続していきます。また、計画最終年度となりますので、次期三か年計画の策定にも法人全体で取り組みます。  
・全体の収支状況を把握しながら、職員処遇の向上に取り組みます。また、宿舍借り上げ

支援事業などの各種助成金制度を活用し、働きやすい職場づくりを目指します。  
・育児介護休業法改正への対応などを通じて、次世代育成支援対策推進法や女性活躍推進法の行動計画に沿って雇用環境の整備を進めます。

**経営目標**  
・人権の尊重とサービスの向上（BCPの整備及び訓練・研修の実施、利用者の望むサービスの実現ため、権利擁護・虐待防止研修の実施）  
・DX化による業務の効率化（昨年度導入した勤怠管理システムのさらなる活用）  
・人財確保、定着率の向上（福利厚生充実、親睦会の企画、心の健康づくり計画の推進）  
・地域との連携（地域行事への積極的な参加、法人ホームページリニューアル、定期的な情報発信）

**泉の家**

**職員の専門性の向上をはかる**  
多様化するニーズに応えるため職員のスキルアップを目指します。個々の障害の特性に合わせた専門性の高い支援を行っていきます。

**経営目標**  
・新型コロナウイルス対策のため、控えていた事業間交流の活性化をはかります。事業間の応援体制を構築します。  
・職員の専門性を高めるため、他施設の見学や実習を長期的に行っていきます。

**就労継続支援B型** 25名/定員 ●せんべい、ワンちゃん用クッキー、紙製品等 ●カフェ営業 ●受託作業等(リサイクル自転車等)  
**生活介護** 26名/定員 ●創作活動 ●園芸 ●レク運動 ●音楽 ●ストレッチ等  
**短期入所** 3名/定員

**日の出舎**

**現状に合わせた業務の見直し**  
慢性的な人員不足が続く中、利用者サービスの低下をすることなく、現状に合わせた業務の見直しを進めて行きます。また、利用者の高齢化により身体機能の低下を緩和するため、残存機能を生かした介助への意識を高めていきます。

**経営目標**  
・労働環境改善のため、業務内容の見直し、整理、効率化を図ります。  
・利用者の日常生活動作(ADL)の維持のため、運動やリハビリを継続して行えるよう、生活リハも取り入れたリハビリ機会の確保を図ります。

**施設入所支援** 45名/定員 ●入浴、排泄、食事介助等 ●必要な介助  
**生活介護** 55名/定員 ●創作的活動 ●通院支援 ●運動等必要な介助等  
**短期入所** 2名/定員 ●入浴、排泄、食事介助等 ●必要な介助

**グループホームのぞみ**

**利用者が自分で考える生活と社会参加**  
利用者の障がい特性や状況が多様化しているため、それぞれの方への合理的配慮を通じて、エンパワメントの役に立ち、将来を見つめる支援を行うためには、職員の専門性の向上が必要です。毎月の職員会議でスーパービジョンを行い、支援の様々な領域ごとに業務の標準化を図ります。

**経営目標**  
利用者会の代表が参加する、新たに設置した地域連携推進会議と見学会を少なくとも年1回開催します。地域連携推進会議と連携して、利用者会で自立や社会参加・運営参加のあり方を話し合い、広報活動や地域公益活動を継続展開します。またあわせて余暇活動の活性化を図ります。

**共同生活援助** 6名/定員 ●毎日の食事と毎日の入浴介助 ●排泄介助と健康支援 ●通院支援

## 岡本福祉作業ホーム玉堤分場 たなか けいじ 田中 慧治 地域とともに

年に1度の施設公開イベント。近所の方々に施設へお招きし、玉堤分場がどんな場所なのかを知っていただく機会です。今年の目玉は2つ。1つめは体験コーナーで「クッキーづくり」が復活。会場には焼き立てクッキーの香りがたち込めました。他には、岡本ホームの協力を得て実現した「ポプリづくり体験」のメニューを新設。参加者からは「いつもここのクッキーを買っているけど、ここで作っていたのは知らなかったです」といった声や、「チラシを見てからずっと楽しみにしていたんです」と話してくれた親子連れの声も。利用者は各体験コーナーを担当し、受付や販売、スタンプラリーの押印や、景品のプレゼントで、にぎやかな時間を過ごしました。そして2つ目の目玉は「ミニフラッシュ」。約8年間のプロステージ経験を持つフラダンサーをお呼びして、30分間のショーを開催しました。アップテンポな曲に始まり、フラのスタンダードナンバー、J-POPのカバーなど、充実したステージになりました。途中、ステージ側に観客を呼んで、みんなで一曲踊る体験コーナーも開催。来場

者に加え、ボランティアの方々にもご参加いただき、会場は終始和やかな雰囲気に包まれました。同じ地域で生活する人同士、大切な交流の場となった本イベント。今後も「玉堤」の一員として、地域との繋がりを大事にしていきたいと思ひます。



泉会の自主生産品を販売しました

景品のキャンディーレイもお渡し♪



「真珠貝の歌」を皆で踊りました!



フラダンサーYuriさん



お仕事を説明中



## コイノニアかみきた みずはら さきこ 水原 咲子 八幡山小学校との取り組み

八幡山小学校4年生のみなさんが授業の一環として地域のパン屋さんと一緒に盛り上げるため、いっちょうめパンの店内掲示ポスターやチラシの作成等の様々なアイデアをいただきました。チラシやポスターを作成するためのインタビューでは「人気のパンはなんですか?」「1日に何個のパンを作りますか?」とたくさんの質問を受け、利用者みなさんは緊張しながらも日ごろ携わっているパン作りやお店について説明をしました。完成したチラシ、ポスターを店内掲示させていただきました。紙袋も素敵なイラストが描かれています。毎年恒例の交流となりつつありますが、八幡山小学校といっちょうめパンのコラボレーションという形でより深く地域交流ができる機会を頂き深く感謝申し上げます。今後も利用者、職員一丸となり一層地域の皆様に愛される施設、お店作りをしていきます。どうぞよろしくお願いいたします。

店舗と施設に掲示しました



## 泉の家 まの ようすけ 真野 陽介 リサイクル自転車販売会

泉の家では就労継続支援B型の事業でリサイクル自転車販売会を定期的に行っております。昨年は8年ぶりとなるJRA馬事公苑で開催された「ふるさと区民まつり」に参加し自転車販売会を行いました。8月は猛暑日が続いたため、どうすれば安全に販売会を行えるか職員で検討しました。その結果、暑さの影響を少しでも避けるために夕方から夜にかけての開催となりました。お客様が集まるか不安もありましたが、開催前から施設には多くのお問い合わせの電話をいただき「自転車欲しかったので楽しみにしています」等のモチベーションにつながるお言葉をいただきました。

販売会当日も16時の1回目の抽選申し込みの時間

になると、想像以上のお客様に集まって頂き販売会は大盛況でした。当選したお客様から歓声が上がり「欲しかった自転車が当たって嬉しいです」とニコニコの笑顔をいただきました。用意した26台の自転車は完売し、利用者の工賃向上につながりました。

そして告知となりますが、2025年度もふるさと区民まつりで自転車販売会を開催することが決定しました。泉の家は8月2日(土)に参加し、昨年と同様に抽選販売の申し込みは16時から始める予定です。自転車が欲しい方はこのチャンスに是非お越しください。

自転車たくさん売れました



次回もお楽しみに!



## 岡本福祉作業ホーム きむら まさゆき 木村 賢幸 久しぶりの本焼き!

岡本福祉作業ホームの生活介護では陶芸活動を行っています。利用者の皆さんには、粘土を捏ねる、やすりがけ、模様付け等工程を分担して取り組んでいただいています。お皿を焼く際には施設内にある電気窯を使用し、低温で焼き固める素焼きと、釉薬で色付けを行った後に高温で焼き固める本焼きの2回を通してお皿が完成します。

実はコロナ禍の影響で、今までお越しいただいていたボランティアの方も活動参加が難しくなり、長らく本焼きの実施ができていませんでした。

しかし、今年度より新しくお越しいただいたボランティアの方に、釉薬の使用方法や本焼きの際の準備等を教えていただけることになり、ようやく本焼きを再開することができました!

本焼きは12時間かけて、ゆっくりと焼き上げる必要があります。途中で経過を確認できないため、焼いている際は職員も利用者の皆さんも「大丈夫かな…」とドキドキでした。本焼きが終了し、緊張しながら

窯を開けるとそこには…綺麗に焼きあがったお皿が沢山並んでいました!

焼きあがったお皿を、利用者の皆さんと一緒に確認すると「久々に焼けたね〜」「綺麗に焼けてて嬉しい!」等喜びの声で溢れていました。

今後も定期的な本焼きを行い、利用者の皆さんが心を込めて作った陶芸作品を、多くの方の目にお届けできるよう取り組んでまいります。

今後も色々な事にチャレンジする企画を考えていきたいと思ひます。

窯に詰めて焼いていきます! どんなお皿になるでしょう



集中して模様付け...!!



お皿がデザインした

今回完成したお皿です!



2025年1月7日～1月12日の間、世田谷美術館にて法人設立70周年記念パネル展を開催しました。期間中合計542名の方にご来場いただき、利用者の写真を集めて作成したモザイクアートをはじめ、皆様熱心に展示を鑑賞されていました。多くの方に頂戴した温かいお言葉を一部ですが掲載させていただくとともに、今後の事業運営の励みとさせていただきます。



創立からの歴史を見ながら、尊い志で泉会が出来たこと、私たちが今お世話になっていること。これからも障害を持っている方々の大切な場所として頑張りたいと思います。

山田しげおさんの詩がとても素晴らしい。



ずっと岡本町に住んでいるので昔の写真が懐かしかったです。



私自身いろいろ大変なことがありましたが、皆さんの活き活きた表情に勇気づけられました。



70周年記念パネル展風景

就労日の出舎 かげやま かすみ 影山 和美

### つるつる温泉に 就労日の出舎の木工品が仲間入り

この度、ゴールデンウィークをめぐり、就労日の出舎の利用者が心を込めて制作した木工品を日の出町にある[つるつる温泉]のお土産コーナーの売店に置いていただけることになりました。就労日の出舎では、利用者一人ひとりが持つ個性や能力を生かし、木材の選定から加工、仕上げまでを丁寧に手作業で木工品を制作しています。木のぬくもりを感じる作品は、日々の暮らしに安らぎと癒しを与えてくれるものばかりです。今回の販売では木の風合いを活かした小物やインテリア雑貨など、バラエティ豊かな作品の展示・販売をいたします。つるつる温泉を訪れた際には、ぜひ手に取っていただき、木のぬくもりを、感じてもらえたらうれしいです。ひとつひとつ手作業で丁寧に仕上げているので、同じものはふたつとありません。そしてここで制作している利用者からのコメントです。中尾様「僕たちが一生懸命作ったので見てください」青木様「みんなで楽しく作っています。手に取っていただければうれしいです」和泉様「美男美女が一丸となって磨いています。ザラザラの表面をツルツルに磨いています。いい商品なので買ってください」ぜひ、この機会に、つるつる温泉で心温まる木工品との出会いを楽しんでみませんか？



日の出舎 ふじい しあら 藤井 詩亜良

### 紅白ミニ運動会

1月29日に日の出舎第3回ミニ運動会を開催しました。今年は段ボールのサークルに入った30個の風船に玉を投げて、1分間でどれだけ多くの風船を弾き出せるかという内容のゲームでした。風船1個にそれぞれ点数を付けて合計点で勝敗を決めるはずでしたが、中々勝敗が決まらず、何度も白熱する場面がみられました。真剣な顔や、楽しそうな笑顔、悔しそうな表情をたくさんみることができました。優勝チームにはピノ1箱、準優勝には個包装のアイス2個という景品が配られ、対戦後は美味しそうに召し上がっていました。限られたスペースの中で皆が楽しめるスポーツは盛り上がり、後日感想を聞いたところ利用者の方からは全体的に好評で、「楽しかった」「またやりたい」「久しぶりに夢中になった」「疲れて夜はよく眠れたよ」と感想をいただきました。



利用者も職員も楽しめました〜♪

感謝

みなさまからの温かいご寄付とボランティア活動に心より感謝申し上げます。  
またこのほかの方々の様々なご協力にも厚く御礼申し上げます。  
みなさまの支えが私たちの力となっています。

一般寄付

- 青山学院初等部 様
- 青山学院中等部 様
- 青山学院高等部 様
- 内田 文二 様
- Wood Factory
- 加藤 圭介 様
- 柏倉 誠 様
- 学校法人日本聾話学校 様
- 鎌田 広将 様
- 川口 保 様
- 川島 直子 様
- 聖ドミニコ学園中学高等学校 様
- 捜真女学校 中学部・高等学部 様
- 玉置 雄三 様
- 角田 勇夫 様
- 田園調布学園中等部・高等部 家庭部 様
- 東洋英和女学院中部 宗教委員会 様
- 日本基督教団 砧教会 様
- 日本基督教団 渋谷教会 様
- 日本基督教団 鶴川北教会 様
- 日本基督教団 田園調布教会 様
- 日本基督教団 東京教区 西南支区 様
- 立教女学院 様
- 他 匿名2名 様
- Kトレーディング株式会社 様
- 玉川福寿会 様
- 東京善意銀行 様
- 東京都福祉局 様
- 三栄造園株式会社
- 取締役会長 藤倉 幸彦 様
- 豊島 ひまわり 様
- 長野 勝英 様
- 他 匿名1名 様

いつも  
ありがとうございます

文:小山内 涼子

イラスト:笠間 菜穂



ボランティア

- あきる野南米音楽愛好会 様
- 新井 光治 様
- 新井 恵子 様
- アンサンブルジョイ 様
- 白井 ヨシノ 様
- 小田 那由多 様
- 小幡 仁 様
- 笠原 千佳子 様
- 小松 理枝 様
- 佐伯 香世 様
- 佐久間 ひとみ 様
- 佐藤 あずさ 様
- 下田 麻紀 様
- 菅沼 早吉子 様
- 救使河原 麻美 様
- 田園調布学園 中等部・高等部 家庭部 様
- 野澤 順子 様
- 橋本 幹子 様
- 濱田 美知子 様
- 平田 民子 様
- 細田 隆 様
- 丸山 節子 様
- 宮沢 裕紀子 様
- 宮本 和美 様
- 村上 研二 様
- 森 政美 様
- 内田 文二 様
- 佐分利 正彦様・美恵子 様

友の会会費

- 内田 文二 様
- 佐分利 正彦様・美恵子 様

予定表 2025年6月〜9月

Event 行事

6月(日程未定)	お楽しみ会	グループホームのぞみ
6月4日(水)	ミニ運動会	日の出舎
6月6日(金)	日帰り旅行	泉の家
6月7日(土)	日帰り旅行②	コイノニア
6月14日(土)	日帰り旅行③	コイノニア
7月(日程未定)	パーベキュー	就労日の出舎
7月3日(木)	日帰り旅行	日の出舎
7月7日(月)	日帰り旅行	日の出舎
7月14日(月)	日帰り旅行	日の出舎
7月23日(水)	岡本ホーム・玉堤分場合同イベント	岡本ホーム 玉堤分場
7月~8月予定	夏の工作教室	玉堤分場
9月16日(火)	上用賀での活動開始	岡本ホーム
9月(日程未定)	1日外出	就労日の出舎



【お知らせ】 新型コロナウイルスの影響で記載の予定が変更や中止となる場合があります。また、恒例となっている行事につきましても、中止とさせていただいているものがあります。詳しくは、各事業所までお問い合わせ下さい。

Market 販売会

6月11日(水)	福音寮	コイノニア
6月25日(水)	福音寮	コイノニア
7月3日(木)	無印良品三軒茶屋店「つながる市」	玉堤分場
7月9日(水)	福音寮	コイノニア
7月10日(木)	梅ヶ丘駅販売会	玉堤分場
7月23日(水)	福音寮	コイノニア
8月2日(土)	ふるさと区民まつり(自転車販売)	泉の家
8月13日(水)	福音寮	コイノニア
8月下旬	玉堤納涼祭	玉堤分場
8月27日(水)	福音寮	コイノニア
9月4日(木)	無印良品三軒茶屋店「つながる市」	玉堤分場
9月10日(水)	福音寮	コイノニア
9月11日(木)	梅ヶ丘駅販売会	玉堤分場
9月18日(木)	祖師ヶ谷大蔵駅販売会	玉堤分場
9月24日(水)	福音寮	コイノニア

発行所  
障害者団体定期刊行物協会  
〒157-0072  
東京都世田谷区祖師谷3-11-17  
ヴェルドウラ祖師谷102  
社会福祉法人 泉会  
林 瑠璃

泉の家の本部  
〒157-0076 世田谷区岡本二丁目33番23号  
☎ 03(3417)3451(代) FAX 03(3417)3463  
✉ izumi@izumikai.jp

岡本福祉作業ホーム  
〒157-0076 世田谷区岡本二丁目33番24号  
☎ 03(3415)3366(代) FAX 03(3415)4976  
✉ okamoto@izumikai.jp

相談支援センターおかもと  
(岡本福祉作業ホーム内)  
✉ soudan-okamoto@izumikai.jp

玉堤分場  
〒158-0087 世田谷区玉堤二丁目3番1号 B1F  
☎ 03(5707)9431(代) FAX 03(5707)9433  
✉ tamatutumi@izumikai.jp

コイノニアかみきた  
〒156-0057 世田谷区上北沢一丁目32番14号  
☎ 03(5316)2251(代) FAX 03(5316)2252  
☎ 03(5316)2254(グループホーム)  
✉ koinonia@izumikai.jp

日の出舎  
就労日の出舎  
相談日の出舎  
〒190-0182 西多摩郡日の出町平井3030番  
☎ 042(597)1451(代) FAX 042(597)2205  
✉ info@hinodesha.org

グループホームのぞみ  
〒197-0804 あきる野市秋川二丁目3番1号  
☎ 042(533)3608 FAX 042(533)3609

編集後記

利用者の皆様の笑顔を原動力に、利用者の皆様に寄り添う支援を心掛けてまいります。利用者の皆様の笑顔あふれる機関紙をお届けできるよう努めてまいります。(コイノニアかみきた 深野 宣哉)

..: schedule ..: